

## 第3回協議会における意見等への対応について

委員からの意見等	対応等
<p>1 仮設浄化プラント放流水の処理について 仮設浄化プラントの放流水をタンクローリーで搬出し、外部処理する場合の年間の費用51億円の積算基礎を八戸圏域水道企業団に送って欲しい。企業団として代替案を提出したい。 (熊谷委員)</p>	<p>積算根拠は別紙1、八戸圏域水道企業団からの代替案は別紙2のとおり。</p>
<p>2 新水源地の水質調査について (1) 新水源地の汚染の可能性が少しでもあるのであれば、更に調べて欲しい。 (梶本委員) (2) 新水源にどんな水が来ているかチェックするために、新水源の手前にボーリングを掘ってはどうか。また、ボーリングした所で地山の透水係数を調べておいたらどうか。 (西垣委員)</p>	<p>現地踏査、高密度電気探査、水質分析、トレーサー試験の結果から、ラグーンの表流水は新水源に影響を与えていないことが推察されたが、田子町民の飲用に供されていることから、安全・安心の醸成のため、新水源の水質監視を密に行うことにより、その挙動を把握する。 水質の挙動に変化が見られた場合には、速やかに協議会等に報告し、対応策を検討する。 なお、5月12日に新水道水源の原水を採水し、環境基準項目(ダイオキシンを除く。)を調査した結果は、別紙3のとおり。</p>
<p>3 水質モニタリング調査のクロスチェックについて 水質モニタリング調査について、毎回ということでもなくてもよいが、八戸圏域水道企業団にもお願いできないか。 (梶本委員)</p>	<p>八戸圏域水道企業団としては、それぞれの分析機関が外部精度管理、内部精度管理を実施しているので特別の措置は必要ないと考えている。</p>

※別紙2、別紙3は協議会当日に配布します。

青県境第 6 号  
平成16年4月5日

八戸圏域水道企業団  
企業長 中村 寿文 様

青森県県境再生対策室  
室長 三浦 康久

放流水をタンクローリーで運搬する吸引方式を採用した場合  
のコストについて (回答)

平成16年3月30日付け八水浄第72号で照会のありました算出根拠  
について、次のとおり回答いたします。

1. 仮設浄化プラントの1日の処理量  $400\text{m}^3/\text{日}$  については、ラグーン入口  
での流域面積  $19.9\text{ha}$ 、平均年降水量  $1,177\text{mm}/\text{年}$  (過去20年間降水量  
の平均値) として、平均浸出水量を計算し、決定しています。

$$Q = R / 365 \times 0.001 \times A \times f = 376 \approx 400\text{m}^3/\text{日}$$

A : ラグーン入口の流域面積 :  $199,000\text{m}^2$

R : 平均年降水量 :  $1,177\text{mm}/\text{年}$  (過去20年間降水量の平均値)

f : 平均浸出率 : 0.59 (現状での浸出水量計算結果の平均浸出率よ  
り)

よって、仮設浄化プラントの規模は処理量  $400\text{m}^3/\text{日}$  としています。

2. 運搬及び産廃処理施設で処理した場合の費用

(1) タンクローリーで運搬する場合

運搬費  $8,000\text{円}/\text{t} \times 400\text{t}/\text{日} = 3,200,000\text{円}$

処理費  $30,000\text{円}/\text{t} \times 400\text{t}/\text{日} = 12,000,000\text{円}$

\* 年間  $(3,200\text{千円} + 12,000\text{千円}) \times 365\text{日} = 5,548,000\text{千円}$

(2) 天蓋付き車両で運搬する場合

運搬費 5,000 円 / t × 400 t / 日 = 2,000,000 円

処理費 30,000 円 / t × 400 t / 日 = 12,000,000 円

\* 年間 (2,000 千円 + 12,000 千円) × 365 日 = 5,110,000 千円

以上により、

\* 運搬費 8,000 円 / t、1 日当たり 3,200 千円の場合、

年間費用 約 5.5 億円

\* 運搬費 5,000 円 / t、1 日当たり 2,000 千円の場合、

年間費用 約 5.1 億円

となるものです。

連絡先
特別対策局 県境再生対策室
汚染拡散防止担当 副参事 大日向 勝美
TEL 017-734-9265 (直通)
TEL 017-722-1111 (内 2883)

平成 16 年 5 月 29 日

八戸圏域水道企業団

## 仮設プラント処理水について

### 1. 処理水をタンクローリーにて搬出することの代替案について

不法投棄現場からの排水が流入する馬淵川を水源とする水道企業団の立場は、医療系の廃棄物が多量に混じっている事が新たに明らかになったように、廃棄物として何が入っているかわからない状態なので、仮設で処理された水とはいえ馬淵川に流す事は控えてほしいというものである。

しかし、タンクローリーで処理水を搬出することについては、費用が嵩むことと搬出先の処理体制が確立していないことから断念せざるを得ず、第 3 回協議会で代替案を提出すると発言した。

SS 除去を機能として持つ仮設プラントであるが、処理水中に含まれる溶解性物質を出来るだけ吸着させ、水道原水の安全性を確保するため、砂ろ過装置の後段に粒状活性炭処理装置を増設することを提案するもので、固定床または上向流の選択は、プラント全体の水力計算によるものとする。

粒状活性炭処理装置の配置場所がプラント施設内に配置不可能な場合は、処理装置を屋外に配置する。(図-1)

### 2. 活性炭処理装置諸元 (流入処理水量を、400m<sup>3</sup>/day で計算した)

1) 吸着槽寸法	1. 500φ×3.000H
2) 活性炭充填量	3. 5m <sup>3</sup>
3) 接触時間	0.21h
4) SV (空間速度)	4.74 (1/h)
5) LV (線速度)	9.43 (m/h)

### 3. 概算工事費

1) 吸着槽工	一基 × 18,000,000円
2) 同上取付工	一式 × 2,000,000円
3) 配管工	一式 × 2,500,000円
4) 動力盤工	一面 × 4,500,000円
5) 運転調整費	一式 × 1,000,000円

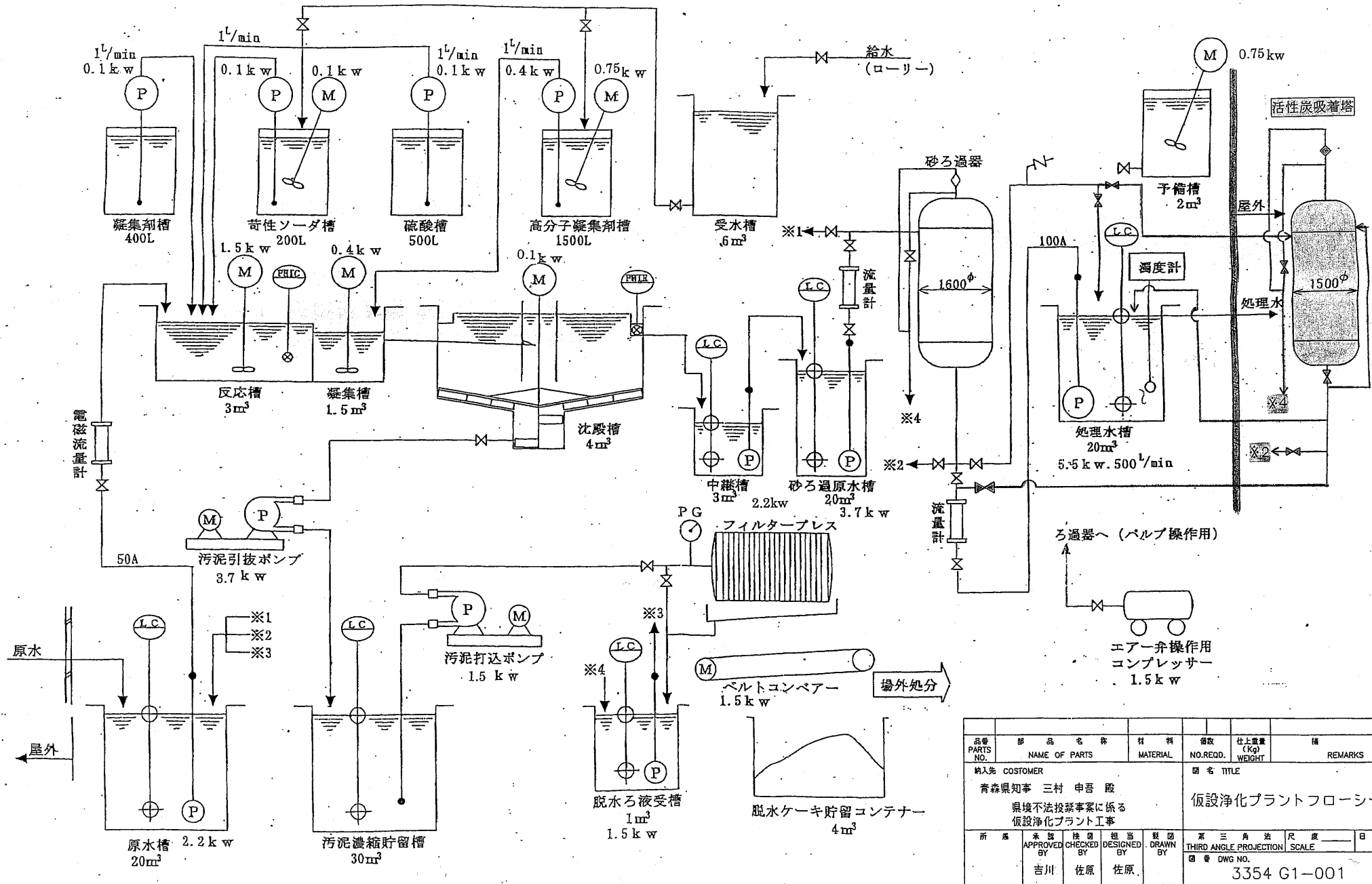
---

合計金額 28,000,000円

符号 MARKS	改訂理由 ALTERATION	日付 DATE	担当 DESIGNED BY	承認 APPROVED BY	符号 MARKS	改訂理由 ALTERATION	日付 DATE	担当 DESIGNED BY	承認 APPROVED BY
△					△				
△					△				

製 ORDER NO.	納 CUSTOMER	機 NAME OF MACHINE	項 ITEM	台 QTY	日 DATE	製 DESIGNED BY



品番 PARTS NO.	部 NAME OF PARTS	材 MATERIAL	個 NO. REQD.	仕上重 WEIGHT (Kg)	備 REMARKS	用 TITLE
納入先 CUSTOMER 青森県知事 三村 申吾 殿 県境不法投棄事業に係る 仮設浄化プラント工事			図名 TITLE 仮設浄化プラントフローシート			
所 APPROVED BY	承認 CHECKED BY	担当 DESIGNED BY	製 DRAWN BY	第三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		尺 SCALE
吉川	佐原	佐原		日 DATE		
図 DWG NO. 3354 G1-001			製 ORDER NO. 57-3354-			

KUBOTA Corporation

## 新水道水源の水質調査結果

(採水年月日；平成16年5月12日)

項 目	(単位)	環 境 基 準	調 査 結 果
天候	曇り		
採水時刻	11:30		
気温	℃		
水温	℃		
色相	無		
カドミウム	mg/l	0.01以下	0.002以下
全シアン	mg/l	検出されないこと	0.01以下
鉛	mg/l	0.01以下	0.004以下
六価クロム	mg/l	0.05以下	0.02以下
砒素	mg/l	0.01以下	0.001
総水銀	mg/l	0.0005以下	0.00005以下
アルキル水銀	mg/l	検出されないこと	—
PCB	mg/l	検出されないこと	0.0005以下
ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	0.001以下
四塩化炭素	mg/l	0.002以下	0.0001以下
1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.004以下	0.001以下
1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.02以下	0.001以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	0.001以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	1以下	0.0005以下
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.006以下	0.0001以下
トリクロロエチレン	mg/l	0.03以下	0.002以下
テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	0.0005以下
1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.002以下	0.0001以下
チウラム	mg/l	0.006以下	分析中
シマジン	mg/l	0.003以下	0.0001以下
チオベンカルブ	mg/l	0.02以下	0.001以下
ベンゼン	mg/l	0.01以下	0.0001以下
セレン	mg/l	0.01以下	0.001以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	1.0以下	0.78
フッ素	mg/l	0.8以下	0.01以下
ホウ素	mg/l	1以下	0.02以下
BOD	mg/l		0.5以下
COD	mg/l		0.5以下
SS	mg/l		1以下
全窒素	mg/l		0.83
全りん	mg/l		0.012
塩化物イオン	mg/l		7.5
電気伝導度	μ S/cm		105